

非常用モバイル蓄電システム

導入事例

ハイブリッド蓄電池“BIND Battery™”を搭載した非常用モバイル蓄電システム『PE シリーズ』の導入事例



CASE 1 災害発生時・停電時など『いざ』という時の頼れる存在に

— 導入されたきっかけは？

事業所を利用されている方々は医療的な依存度が高く、常に呼吸や身体的环境的な支援が必要です。そのため、災害発生時などの電源等の確保が必要だったため、導入を決めました。

— CONNEXX をお選びいただいた決め手は？

災害時の電源確保がどの程度必要なのかなど、いくつかの蓄電池メーカーに導入プランを相談したところ、CONNEXX SYSTEMS 社から丁寧で的確な説明をいただいたことが決め手となりました。

— 導入後のご感想は？

避難訓練などで実際に稼働させて、いざという時に使用できるようにしています。それよりの安心感につながっていると感じています。



神奈川県厚木市 社会医療法人社団 三思会
多機能型事業所 にじいろ様

<導入システム>

非常用モバイル蓄電システム (BB0040PE2)

2018年2月設置



CASE 2 停電の際にも作業が継続できる『安心感』

— 導入されたきっかけは？

冬の時期、積雪による倒木等の影響でたびたび停電が発生し、患者様に適切な医療を提供出来なかったり、作業が滞ったことがあり、停電の際にも作業が出来る体制を整えるために導入しました。

— CONNEXX をお選びいただいた決め手は？

他の蓄電池メーカーの製品に比べ、長時間の電力供給が可能な点と京都府の助成金※が受けられた事も決め手の一つです。

※チャレンジ・パイ（京都府新商品・サービス販売促進支援制度）

— 導入後のご感想は？

静音で省スペースのため普段の作業にも支障がなく、何より万が一の停電に備えられているという『安心感』が大きいです。



京都府南丹市 医療法人財団 美山健康会 美山診療所

<導入システム>

非常用モバイル蓄電システム (BB0040PE2)

2018年2月設置



非常用モバイル蓄電システム

導入事例

ハイブリッド蓄電池“BIND Battery™”を搭載した非常用モバイル蓄電システム『PE シリーズ』の導入事例



CASE 3 貴重な iPS 細胞を用いた培養装置の非常時対策として

— 導入されたきっかけは？

2018 年度の大阪府北部地震や、大雨・台風の度重なる自然災害をきっかけに、貴重な iPS 細胞を用いた大量培養装置の非常時対策として導入しました。

— CONNEXX をお選びいただいた決め手は？

一般的な無停電電源装置と比較して、メンテナンスフリーで長寿命である点と、大容量なので瞬時停電対策ではなく一定時間の電力バックアップが可能な点です。

— 導入後のご感想は？

キャスターにより移動も容易で、ラボ内のレイアウト変更に柔軟に対応でき、非常用発電機等がない建物には非常に有用と感じました。

大阪府吹田市 クオリップス株式会社 様

<導入システム>

非常用モバイル蓄電システム (BB0040PE3)

2018 年 11 月設置



製品特長

非常用モバイル蓄電システム『PE シリーズ』の、主な製品特長をご紹介します。



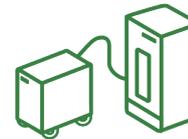
高い安全性と優れた低温特性

安心・安全な高性能ハイブリッド蓄電池 BIND Battery™ を搭載しています。



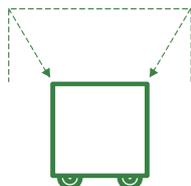
大型キャスターで移動もスムーズ

大きめのキャスター付きで移動に負担が掛らず、柔軟で機動的な対応が可能です。



壁コンセントと同様の使い方が可能

1500W の高出力突入電流にも対応し、壁コンセントの同様の電力使用が可能です。



頑丈・安定・コンパクトな筐体設計

筐体に厚さ 1.2 mm の鋼板を採用し、地震等の災害時にも安心です。



工事不要・簡単装置

専任管理者や設置工事も不要で、納品後すぐに設置・ご使用いただけます。



誘導負荷モデルをラインアップ

比較的ライトな用途から誘導負荷対応まで、過不足のない機能を選択いただけます。